



# 1月の園だより

新しい年への願い

12月15・16日の生活発表会には、身動きができない程大勢のおじいちゃんおばあちゃん、お父さんお母さんにお越しいただきまして有難うございました。

優しいまなざしと笑顔、手拍子に込められた励ましのエール、大きな拍手に託された愛のシャワーをたっぷり注ぎかけて下さいましたこと、本当にありがとうございます。

お家へ帰ってからもいっぱい誉めていただき、楽しかったし、嬉しかったし、やり遂げたという達成感に満たされて、その後もまだまだだやれる!!という意欲に満ち満ちているように見受けられます。

生活発表会でまたひとつ、子どもたちの心身の成長に、大きな節目を作っていたことができました。

もうすぐお正月。  
歳神様を迎え、家族の幸せを祈るお正月には、古くからの由来や願いが込められたおせち料理が並びます。おせち料理の重箱は「めでさを重ねる」という意味ですが、農作物や海産物など、様々な料理で歳神様をもてなしたお供え物が、現在のおせち料理と変わっています。

またお正月を祝うのに欠かせないのが鏡餅です。

古代、魂の象徴とされた鏡が円盤状をしていたことから、餅を鏡のようになくして「年を重ねる」という意味で大小の餅を重ねて三方に飾り、供えたことが始まりと伝えられています。

元旦に始まる様々な日本の伝統行事は、どれも長い歴史に磨かれた日本独自の文化と言えるでしょう。大切に守り継いでいきたいと思っています。

子どもたちにとってお正月と言えば、お年始・お年賀・お年玉でしょうか。

「明けましておめでとうございます」と、喜びを分かち合い、  
「ありがとうございます」と、感謝の思いを伝え、  
「よろしくお願ひします」と、謙虚な気持ちで向き合う

希望を託して、明るく和やかな話題で賑わうお正月です。

またお出掛け先の色々な所で、色々な人に出合えるお正月です。

自分はこの人にも多くの人々に愛され、大切にされているのだということ、  
「誰に」がわからないままでも良いから心に刻みつけてくれたらと

願い新たに新しい年を迎えます。

園長 福田孝子